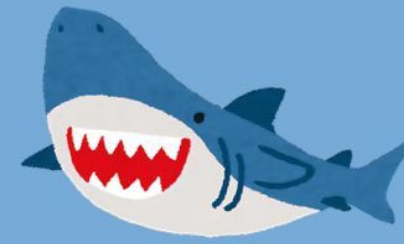




# Sharks Meal



～サメが潜む橋～

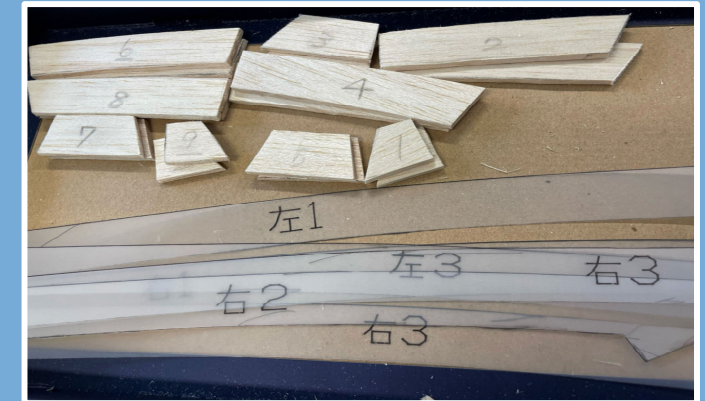
## POINT 1



ケーブルとなる竹ひごを板の間に挟むことで、接着長を増やし、抜けづらくする



## POINT 2



フィルムを使用することにより、精度を高める

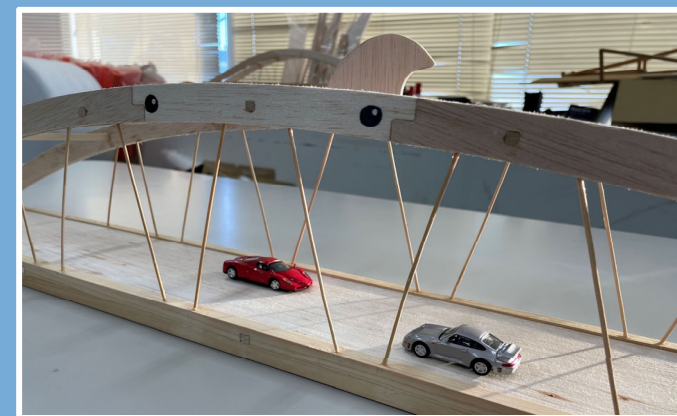
## POINT 3



重量を軽減するために、アーチを細く、角材の使用を最低限にし、93gの減量に成功

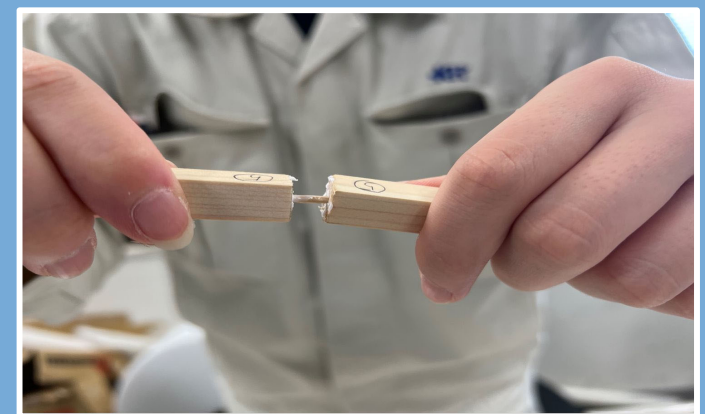


アーチ橋のケーブルをサメの歯に見立て、サメの口の中を通るデザインに！



※走行イメージ

## POINT 4



ボンドによる接着だけでなくダボを設け、曲げ抵抗、せん断抵抗を高める